

## PTA総会 学校長挨拶

この4月より中川前校長先生に替わり、校長として着任しました、佐藤元昭と申します。本来であれば、PTA総会が盛大に開催され、保護者の皆様の前で挨拶をさせていただくところではございますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のためPTA総会を中止としたことにより、紙面でのご挨拶に替えさせていただきますこと、ご理解いただければ幸甚に存じます。



昨年度、浅科中学校が佐久市中学校教頭会の会場で、何度もお邪魔しましたが、そのたびに雄大な浅間山や蓼科の山々、のどかに広がる田園風景、元気に挨拶してくれる中学生、優しく声をかけてくださる先生方、あぁいい学校だなあ、こんな学校に勤めてみたいなあと思っておりましたが、本当に現実のものとなり、驚きと同時に大変嬉しく思っています。

こんな素晴らしい環境の中で、浅科中学校の学校教育目標である、「志高錬成」の実現に向けて、全校生徒の皆さん、先生方、保護者や地域の皆様と共に力を合わせて、一歩ずつ前進していきたいと思えます。この「志高錬成」という言葉には、「志を高く持ち、より良い成果を得るために、粘り強く自分を鍛える」という意味が込められています。昨今のコロナ禍で、楽しみにしていた修学旅行などの行事や学習活動が、中止あるいは大幅な計画変更を迫られることも多々ありました。この影響は今後もしばらく続くことが予想されますが、そんな時こそ「今、自分たちには何ができるんだろう」と生徒一人ひとりが主役となって高い目標を考え、粘り強く取り組んでほしいと思えます。そこで、全校生徒の皆さんに「この4月当初に令和3年度の自分の目標を立てること」を呼びかけました。ご家庭でも話題にいただければと思います。

さて、令和3年度の学校全体としての大きな課題は、新型コロナウイルス感染拡大防止の他にもあります。一つは、GIGAスクール構想の一人一台端末導入です。1月期前半には全校生徒一人一台ずつタブレットを貸与し、学習等で積極的に活用していく予定です。大変便利なものであることは間違いありませんが、使い方によっては学力の低下や健康被害、触法行為等につながる可能性もあります。今年度からスタートすることですので、利用規程等についても課題は出てくるのが予想されますが、活用する中で完全な形にしていきたいと思えます。



もう一つは、新学習指導要領への対応です。グローバル化や情報化の進展、技術革新の波が急速に押し寄せてきていることなどにより、現在の子供たちが社会人として活躍する頃には、社会構造や雇用環境は大きく変化し、将来就くこととなる職業の在り方も現在とは様変わりすることが指摘されています。今年度から完全実施となる新学習指導要領は、そのような変化の激しい時代を生き抜く能力を育成していくことを目指しており、「主体的・対話的で深い学び」という言葉をよく耳にするようになりました。今までの授業と大きく変わることはありませんが、学習評価については「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の三観点となります。中でも、「主体的に学習に取り組む態度」について、授業の終わりに記入してもらう「振り返り」が重要になります。知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価していきます。



これからどんな時代を迎えようとも、お子様がたくましく、しなやかに生き抜くための力を身に付けられるよう、保護者の皆様と連携して精一杯取り組んでいきたいと思えます。どうぞ、よろしく願いいたします。

佐藤 元昭